

第 1 章 総 説

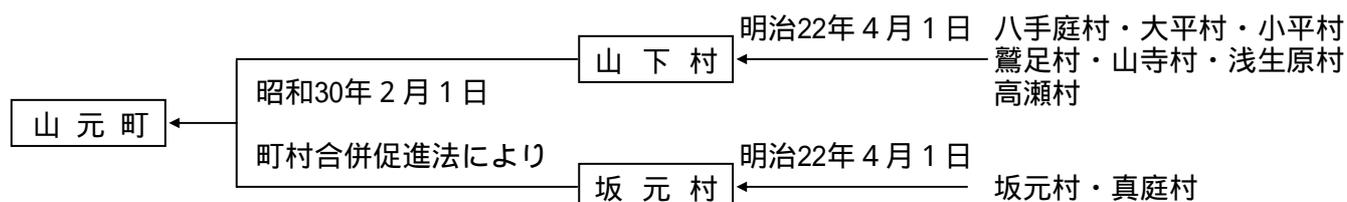
1. 沿 革

(地勢)

本町は、宮城県最東南端に位置し、東は直線的な砂浜海岸となって仙台湾に面し、西は阿武隈山地の北端をなす丘陵地帯が南北に連互して角田市に接し、南は福島県と境し、北は亘理町と続いている。丘陵は標高200m～300mの山地で、北部は狭く南部が広くなっており、山麓部は傾斜をなして東部の平坦地へ伸び、山地と海岸の間に南から北に耕地が広々と展開している。

(山元町域の変遷表)

年 月 日	次 第
明治22年 4月 1日	明治21年 4月25日の町村制公布によって新たに、八手庭村、大平村、小平村、鷲足村、山寺村、浅生原村、高瀬村の7ヵ村が合併して山下村。坂元村と真庭村の2ヵ村が合併して坂元村となり、それぞれ自治体として発足した。
昭和30年 2月 1日	町村合併促進法に基づき山下村と坂元村が合併し「山元町」となる。



2. 位 置

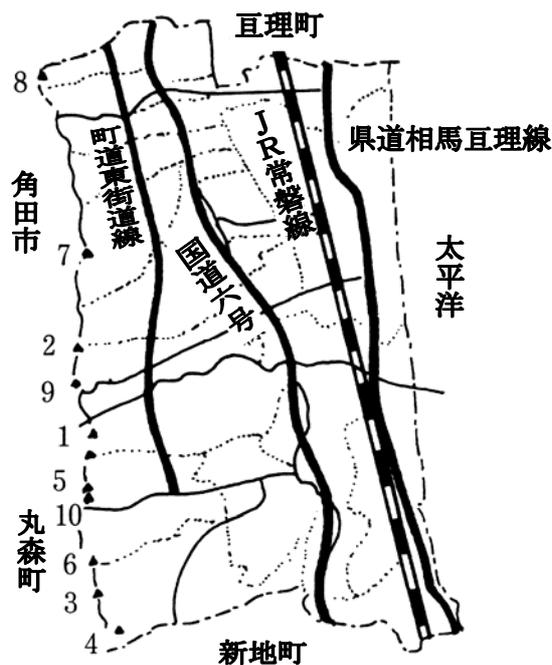
位 置	緯 度	経 度	地 名
東 端		東経140° 56 3	山元町坂元字浜（磯浜）
西 端		東経140° 50 46	八手庭字大沢（四方山展望台）
南 端	北緯37° 53 16		坂元字上山二（地藏森付近）
北 端	北緯37° 59 52		八手庭字境田22
役 場 庁 舎	北緯37° 57 34 005	東経140° 52 51 670	浅生原字作田山32 (庁舎屋上4等三角点)

資料：国土交通省国土地理院「25,000分の1地形図」

3. 山 岳

山 岳 名	標 高	地 名
1 大 森 山 (おおもりざん)	315.1m	真庭字上新田
2 疣 石 山 (いぼいしやま)	314.6	浅生原字上大沢
3 音 羽 森 (おとわもり)	313.0	坂元字上山二
4 権現堂山 (ごんげんどうやま)	307.1	"
5 影 倉 山 (かげくらやま)	291.4	坂元字上山一
6 主 義 山 (しゅぎやま)	288.2	"
7 深 山 (しんざん)	287.2	山寺字新山
8 四 方 山 (しほうざん)	272.6	八手庭字大沢
9 螺 吹 山 (かいふきやま)	270.0	高瀬字西石山原
10 新 城 山 (しんじょうざん)	254.5	坂元字上山一

資料：国土交通省国土地理院「25,000分の1地形図」



4. 河 川

河 川 名	流路延長	上 流 端	下 流 端	備 考
坂 元 川	6,563m	坂元字鈴ヶ入一48地先	坂元字砂浜	2級河川
戸 花 川	5,400m	真庭字権現	坂元字後藤淵 (坂元川へ合流)	2級河川